

2021年4月14日

輸送動向について（2021年3月分）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症第3波に伴う需要低迷等の影響を受け、紙・パルプ、食料工業品、農産品・青果物を中心に前年を下回る結果となった。

紙・パルプは、需要低迷に伴う生産調整の継続及び2月に発生した福島県沖地震の影響もあり、東北地区発が大幅減となった。また、食料工業品が清涼飲料水の販売不振や現地生産化の拡大により減送となったほか、農産品・青果物は外食産業向けの民間流通米が低迷し、前年を下回った。一方、積合せ貨物はEC需要の高まりに加え、年度末の需要増、ブロックトレイン新設等を受け好調に推移した。またエコ関連物資が、焼却灰や建設発生土等の輸送が堅調で前年を上回った。結果、コンテナ全体では前年比98.5%となった。

車扱は、外出自粛の影響で石油が低調に推移したほか、3月は気温が高く推移（関東甲信地方：昨年+1.5℃）したことから灯油の発送が落ち込んだ。結果、車扱全体では前年比97.7%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比98.3%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,848	1,875	98.5%	18,838	20,768	90.7%
車 扱	739	756	97.7%	8,153	8,774	92.9%
合 計	2,586	2,631	98.3%	26,991	29,543	91.4%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	149	162	-13	91.6%
	化学工業品	160	162	-2	98.6%
	化学薬品	119	120	-1	98.6%
	食料工業品	275	293	-18	93.9%
	紙・パルプ	197	221	-24	88.8%
	他工業品	132	129	3	102.6%
	積合せ貨物	280	258	22	108.4%
	自動車部品	75	76	-1	99.2%
	家電・情報機器	32	32	-0	99.4%
	エコ関連物資	58	50	8	115.8%
	その他	372	371	1	100.2%
	コンテナ計	1,848	1,875	-27	98.5%
車 扱	石油	495	500	-5	99.0%
	セメント・石灰石	130	138	-8	94.0%
	車 両	79	78	1	100.8%
	その他	35	39	-4	88.5%
	車 扱 計	738	756	-18	97.7%
合 計	2,586	2,631	-45	98.3%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)